

笑顔をつなぐ情報誌

しま

しま

shima
2018.3
Vol.217

今月の表紙／イタリア食科学大学
の皆さん

2月5日・6日、市内で御食国志摩に継承される食文化
などを学び、生産者や事業者の皆さんとの交流も行い
ました。「志摩の皆さん、ありがとうございました！」



イタリア食科学大学 in 御食国志摩

世界で持続可能な社会が求められている今、 志摩市が取り組んでいくことー

2

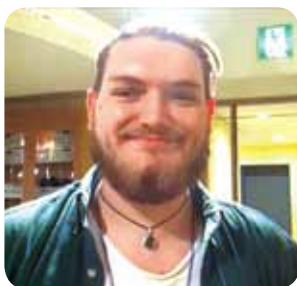
世界で持続可能な社会が求められている今、志摩市が取り組んでいくことー

イタリア食科学大学の研修を受け入れました



志摩市は豊かな自然に囲まれ、その恵みである豊富な食材を朝廷に献上していたことから古くより御食国と呼ばれていました。私たちの先人は自然を守り自然と調和しながら、持続可能な暮らしを営んできました。平成28年5月に開催された伊勢志摩サミットでは、持続可能な社会を目指すために国連が定めた「持続可能な開発目標（※1）」をどう達成するかについて議論され、この目標には「豊かな海を守ることも含まれています。世界で「持続可能な社会」を求める流れが加速する中で、志摩市では地域に古くから継承されてきた御食国としての歴史や食文化などを改めて見つめ直し、地域の活性化に繋げていくための取り組みを進めています。

そのひとつとして、今回、イタリア食科学大学（※2）の研修を受け入れました。研修では、伊勢志摩サミット開催場所である志摩観光ホテルの樋口総料理長、和具海老網同盟会の皆さんなどから、イセエビの素材を活かした料理や資源管理型漁業の内容などについての説明を受け、夜は生産者や事業者の皆さんと交流しました。食材そのものだけでなく、それらの持つ歴史や継承されてきた製造方法、資源を守るための漁業システムなどについても興味を持ち、多くの意見や質問が出ていました。これからこのような研修の受け入れをとおして持続可能な食文化の価値を広め、地域産業の活性化と次世代への継承を図っていきます。



レオナルド・ファルケッティさん

志摩市は魚介類が豊富でおいしいところだという印象です。漁業や食の歴史も興味深かったです。



エドアルド・マウゲリさん

志摩には素晴らしい食材がたくさんありました。今日食べた牡蠣は私の人生で一番おいしい牡蠣でした！

志摩市での研修の感想を聞きました

※1 持続可能な開発目標

2015年9月の国連サミットで採択された持続可能な社会を形成するための行動計画。この計画の14番目に「海の豊かさを守ろうー海と海洋資源を守り持続可能な利用を促進するー」が位置付けられています。

※2 イタリア食科学大学

2004年にスローフード運動発祥の地イタリアピエモンテ州ブラに創設された食科学を総合的に扱う大学で世界各国から学生が集まっています。世界56か国で年間120回もの現地研修を実施しており、この研修を活用して食をテーマにしたまちづくりに取り組む自治体が増加しています。



6



4



1



7



5



2

1_ 志摩観光ホテルの樋口総料理長から志摩の食材の魅力と料理について話を聞きました。 2_ 交流会では海女さんが大人気。 3_ 食事の後は感謝を込めて「ごちそうさまでした」 4_ 実際にイセエビ漁で使用する網を見せてもらい、話を聞きました。 5_ 波切で干物を見て興味深々。 6_ 資源管理型のイセエビ漁について学ぶ学生たち。熱心に質問していました。 7_ 志摩の食文化と歴史は本当に魅力的、と学生たち。



3



今回の研修は、これまで実施してきた研修の中で最も充実したものであったと思います。

志摩市は私たちが今まで訪れたどことも異なる文化を持っていると感じました。とても興味深い体験ができました。

志摩市は2つ湾と太平洋に囲まれ、非常に豊かな海の多様性を持ち、海産物が高品質であることが理解できました。また志摩市が非常に高い潜在能力を秘めているということも。

志摩市にとって重要な産業である漁業に携わる人との交流はとても有意義なものでした。ビジネスという点からも、とても有能な皆さんに出会えたと思っています。

皆さんのおもてなしにも感銘を受けました。研修を受け入れてくださった皆さんに感謝します。



イタリア食科学大学
レイモンド・クスマーノさん



シリーズ防災 その81

問い合わせ
地域防災室44・0203 FAX 44・5252
chikibosaisitsu@city.shima.lg.jp

東日本大震災の被災地から得られた教訓

東日本大震災が発生してから、3月11日で7年になります。市では昨年、震災からの復興への取り組みや、震災時の自治会・消防団・社会福祉協議会等の役割・教訓等を学び、今後の市の防災活動などに役立てることを目的として、岩手県内の被災地の視察を行いました。

視察参加者は、市長をはじめ、自治会連合会、消防団、社会福祉協議会、教育委員会、地域防災室の各代表合計9人で、日程は、昨年11月7日から9日までの3日間でした。

被災者から直接見聞きした教訓は、大変有意義でした。今回はその一部を紹介します。

被災地区の現地視察

★岩手県上閉伊郡大槌町

当時の町長を含め役場の幹部職員多数が犠牲となった旧大槌町役場などを視察しました。

★岩手県大船渡市三陸町吉浜地区

1896年(明治29年)の明治三陸大津波を教訓に、村長指導のもと、被災者自身が自主的に高台移転しました。その後の1933年(昭和8年)の昭和三陸大津波の後も移転が続き、東日本大震災では、住家のほとんどが被害を免れ、全半壊4戸、犠牲者1人にとどまりました。このため、奇跡の集落と呼ばれています。高台移転の大切さを認識しました。

大槌町関係団体などとの意見交換

★大槌町長との面談

震災では、当時の町長を含め役場の幹部職員が30数名亡くなるという状況であったため、職員には、まずは自らの命を守ることを最優先するよう徹底して指導している。



旧大槌町役場（視察参加者撮影）
現在も庁舎の取壊しなどの取扱いについて検討が続けられています。

即戦力になるのは職員OB。いつでも声をかけられる体制づくりをしておいた方が良い。

★学校関係者との意見交換

・学校で避難訓練を行う時、震災後、突然ベルを鳴らすとパニックを起こすようになった生徒がいるため、訓練当日の朝、一度ベルを鳴らし、知らせておくなどの配慮が必要になった。

・現在、3割の生徒がカウンセリングを受けている。今後長期にわたり必要であり、教育心理士の資格を持つ教職員を増やすべきという話。

・津波で亡くなった人は、海の近くに住んでいた人や海岸付近で作業していた人ではなく、ここは大丈夫だと思って避難しなかった人や、家族を探しに行った人だった。

・津波は建物に隠れて見えない。見えたときには終わり。見える前に避難しないといけない。

・避難後、児童や保護者、教諭間の連絡手段は伝言

板しかなく、その不便さから、現地での情報伝達手段を整えることの必要性を感じた。

・学校再開のために、地域の方々には避難所を移してもらおうなど、子どもの安全を第一に優先して協力してもらったことが多くあった。

★社会福祉協議会関係者との意見交換

・災害ボランティアセンターの運営に際し、町や社協、自治会などが中心となり、活動方針を決定するとともに、その方針を変えないことが大切。

・避難所運営の代表者(責任者)は、町役場OBなどの方に担当してもらったので、災害対策本部との連携をはじめ、マスコミ対応や関係機関とのやり取りがスムーズに行えた。

★自治会関係者との意見交換

・避難所運営等については、自分たちでやれるところまでやろうという気持ちが必要。

・とにかくマスコミ取材が多いため、マスコミ班を設置するなどの工夫が必要。

★消防団関係者との意見交換

・団員の身体やメンタルケアが大切。

市民と行政が共通の認識で備えを

今回の視察先の中でも大槌町は、行政職員も多数犠牲となった被災地でした。当市でも同様の事態となるかもしれません。被災地の教訓を生かし、市民と行政が一丸となって、物心両面の準備を進め、災害という共通の苦難に立ち向かいましょう。

地方創生シリーズ★志摩びとインタビュー

しま×ひと×つながり人

総合政策課 ☎ 44・0205 FAX 44・5252 ✉ sogoseisaku@city.shima.lg.jp

志摩市の地方創生事業の一環で、志摩市でさまざまな分野で活躍されている「志摩びと」をリレー方式で紹介するコーナーです。このコーナーでは、輝きを放つ「志摩びと」にまちづくりや志摩への思いについてお聞きます。

5

地方創生シリーズ

志摩ってどんなまち?
近くに海があって、食材も豊富。志摩市には離島もあり、いろいろなマリンスポーツができたりして、いいコンテンツがいっぱいあると思います。

自己紹介
高校卒業後、市外の自動車関係の会社に勤め、27歳の時に地元である志摩町で自動車会社をするという夢を追い求めて志摩に帰ってきました。帰ってきてから1年間は、家のプレハブで会社を経営、その後、今の場所に会社を移し現在に至っています。

地元である志摩町で働く場所、みんなが集まれる場所を作りたいという事で自動車会社「有限会社ケイエスケー」を経営しています。



志摩びとNo.21
堤啓輔さんのプロフィール



まちへの思い
会社経営をする中で思うことは、労働力不足と後継ぎが少ないということです。これについては、志摩市から若い世代が出て行ってしまつことにも関係してくると思いますが、現在の志摩市は、志摩市に残りたいと思うきっかけが将来のビジョンが描きにくく、若い世代が夢を見いだせない状況になってしまっているのではないのでしょうか。最近若い世代があまり将来を考えていないとの声もありますが、自分はそうは思わなくて、逆にしっかり考えているのだと思います。

そのような状況を変えていくにはもっと市外から来る移住者を快く受け入れたり、大学等を誘致して若い世代が住みやすい環境を提供していくことが大事だと思います。

次の志摩びとを紹介してください。
(株)山紀建設代表取締役の山本俊太さんを紹介します。ボランティア活動などを積極的に行っている人です。

おすすめスポットは?
ツーリングが趣味で、磯部町の矢大橋からの景色がおすすめです。あと間崎島周辺のスノーケリングも最高です。

あなたのまちづくり
自分が楽しく仕事をすることが基本になっていて、その積み重ねが、お客さんも含めた気の合う仲間が集まる場所を作ることになったり、働く場所の提供であったりという地域の活性化に繋がると考えているので、今後とも大事にしていきたいと思っています。

また、浜島町出身で友人の息子であるプロゴルファー・竹内廉くんなどの志摩市出身のスポーツ選手を応援し、地域を盛り上げていければと考えています。



Q.29 2月に志摩市を訪れたイタリア食科学大学があるピエモンテ州の有名な料理は?

- ①バーニャ・カウダ ②ボロネーゼ ③カルボナーラ

正解は P21にあります。

志摩市民病院だより

問い合わせ

志摩市民病院

TEL 7272・5555
FAX 7272・3949

◆タウンミーティングの報告

8月22日～1月28日の間、市内5町で病院事業部のタウンミーティングを開催しました。第1回目は浜島診療所の現状報告等を行い、第2回目から5回目までは市民病院の経営状態等の報告や参加された市民の皆様と職員がグループ討議を行いました。病院事業部と地域医療に対する貴重な意見を聴くことができました。

今後、市民の皆様がより暮らしやすくなるように、地域医療が充実していく取り組みを進めていきます。



◆第2回志摩市民病院臨床実習生卒業式のお知らせ

【日時】3月16日(金)17時30分～18時
【会場】志摩市民病院1階受付ロビー
志摩市民病院が医学生、看護学生、リハビリ学生の臨床実習生を受け入れ始め3年が経ちました。昨年度に引き続き、当院において臨床実習をした実習生のうち、今年度卒業予定の25名の学生が国家試験を受験し、4月から社会人として医療の現場に就職する予定です。

昨年度、卒業した学生のうち1名は今年度より当院で就職しており、住民の皆様のために精進しております。今後もこのように、志摩で活躍する医療者となつてもらえることを祈願して、未来の志摩の医療者のために祝福していただける場を設けました。来年度もまた60名ほどの学生が当院で実習する予定です。住民の方が地域医療を守る未来の医療者を育成していただき、本当にありがとうございます。今後とも、ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、温かく実習生たちを育て、見守っていただけると幸いです。よろしくお願い致します。

志摩市民病院 研修委員会

志摩市民病院 外来担当医表【○通常診療（初診・再診）・予約診療】

診療科	医師名		月	火	水	木	金
内 科 (総合診療)	江角	午前	○	○	○	○	○
		午後				予約診療 (肩こり外来)	
	クー	午前	○	○		○	○
		午後	予約診療	予約診療		予約診療	予約診療
	代務医師				○(午前)		
内 科	代務医師		予約診療	予約診療			
	松森					○	○

受付時間：8時～11時30分 診療時間：9時～12時
(急を要する患者様については、この限りではありません。)

浜島診療所 外来担当医表

医師名	診療時間	月	火	水	木	金
大 屋 (総合診療)	9時～11時30分	○	○		○	○
	13時～16時30分	○	○		○	○
河 口 (整形外科)	9時～11時30分			○		
	13時～16時00分			○		

※水曜日の受付は、15時30分までです。
※往診等により診療時間に変更になる場合がありますので、ご了承ください。

問い合わせ先 TEL 53・0101 FAX 53・1560

◆志摩市民病院の二次救急医療の診療時間

◆土曜日・日曜日と祝日

8時30分～17時00分

◆土曜日夜間

21時30分～翌日8時30分

※救急車を使わず、自分で来院できる人が対象です。

知って安心！ 国民年金

保険年金課年金係

☎ 44・0213

FAX 44・5260

伊勢年金事務所

☎ (0596)27・3601

◆保険料納付のお願い

国民年金保険料の納付期限は、法令で「納付対象月の翌月末日」と定められていますので、納付期限までに納めてください。

国民年金第1号被保険者のうち、現金で納付されている場合は、4月初旬に1年度分の納付書が送られます。ただし、国民年金保険料の一部が免除されている場合は4月分から6月分まで、年度の途中で6歳とされる場合は60歳到達日（誕生日の前日）の属する月の前月分までの納付書となります。

納付書でのお支払いの場合は、納付期限または使用期限までに銀行などの

金融機関の窓口、コンビニエンスストア、電子納付にて納めてください。
なお、忙しくて金融機関の窓口等で支払う時間がない場合は、口座振替やクレジットカード納付をご利用いただくと、手間もかからず納め忘れも防げます。

また、納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主となっています。

※納付期限までに保険料を納めないと言害年金や遺族年金が受給できない場合がありますので、忘れずに納めてください。

◆大切な「未来」への情報、「ねんきん定期便」をお届けしています

日本年金機構では、厚生労働省からの委託を受け、毎年1回、誕生月に国民年金および厚生年金保険の加入者（被保険者）に、年金加入記録をご確認いただくとともに、保険料納付の実績や将来の年金給付に関する情報をわかりやすい形でお知らせする「ねんきん定期便」をお送りしています。

誕生月の2か月前に作成し、誕生月に国民年金および厚生年金保険の加入者（被保険者）に届くようにお送りしています。ただし、1日生まれの場合は、誕生月の3か月前に作成し、誕生月の前月にお手元に届くようにお送りしています。

年金の受け取りに必要な加入期間を確保するための節目となる年齢（35歳、45歳）の人や、年金のご請求を間近に控えた（59歳）の人には、「封書」の「ねんきん定期便」をお送りし

ています。「封書」の「ねんきん定期便」には、年金加入記録の確認方法などを詳しく記載したパンフレットや、お知らせした年金加入記録に「もれ」や「誤り」があった場合にご提出いただく「年金加入記録回答票」を同封しています。

その他の人には、「ハガキ」の「ねんきん定期便」をお送りしています。「ねんきん定期便」に表示されている年金加入記録について、「もれ」や「誤り」がないかご確認ください。

なお、共済組合記録に不備があると思われる場合は、加入されていた共済組合等にお問い合わせいただくようお願いいたします。

「ねんきん定期便」を汚損、毀損、紛失した場合は、再発行ができますので「ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル」(☎0570・058・555)にお電話いただければ、最新の情報（年金加入記録）を基に作成した「ねんきん定期便」をお送りいたします。

◆過去5年分まで国民年金保険料が納められます

平成27年10月1日から、過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる後納制度が施行されました。

この制度は、平成30年9月30日までの3年間に限り、納め忘れた国民年金保険料を納めることができる措置であるため、制度の終了まで残り約半年となりました。

後納制度を利用することで年金額を増やすことや、年金の受給ができた人が受給資格を得られることがあ

ります。
後納制度を利用できる人が1か月分の保険料を納めることにより、将来受け取る年金額が年間1,624円（平成29年4月時点の年金額より試算）増額します。

また、従来、老齢年金を受け取るためには、保険料納付済期間（国民年金の保険料納付済期間や厚生年金保険、共済組合等の加入期間を含む）と国民年金の保険料免除期間などを合算した資格期間が原則として25年以上必要でしたが、平成29年8月からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金を受け取ることができるようになりました。そのため、不足している保険料を納めることにより、老齢年金の受給資格を得られる可能性があります。

◆全国の年金事務所で年金の予約相談を実施しています

年金事務所の窓口で年金請求の手続きや、受給している年金についての相談は、ご予約いただくことにより、スムーズに相談でき、相談内容にあったスタッフが対応することがあります。

受付期間は、予約相談希望日の1か月前から前日までとなり、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後4時までとなっていますので、専用ダイヤル(☎0570・05・1165)にお申し込みください。

※ご連絡の際は、基礎年金番号の分かる年金手帳や年金証書をご準備ください。

※お近くの年金事務所でも受付しています。

身体障がい者などに対する 軽自動車税の減免

問い合わせ
課税課 ☎ 44・0211
FAX 44・5261

軽自動車などに対しては、5月24日(木)までに申請をすることで、軽自動車税を減免することができま

減免の対象になる軽自動車など

- ① 一定の障がいをもつ人が所有している軽自動車など
- ② 一定の障がい者(18歳未満の身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者)と生計を共にする人が所有する軽自動車など
- ③ 一定の障がい者のみで構成される世帯の人を常時介護する人が運転する軽自動車など
- ④ 車両の構造が身体障がい者などのための軽自動車など

軽自動車税の減免を受けるためには、減免を受けようとする年の4月1日現在、身体障がい者手帳などを交付されている必要があります。
※減免を受けることができるのは障がい者一人につき1台です。また、県税の自動車税の減免を受けている人は対象になりません。

上記①から④の軽自動車などであれば減免の対象になりますが、次の点にご注意ください。

1. 軽自動車の名義について

軽自動車税の減免は、一定の障がい者本人が所有し、おもにその人のために使用する軽自動車などが対象となり、車検証に記載されている所有者、使用者ともに障がい者本人でなければなりません。

ただし、上記②に該当する人については、生計を共にする人が所有者、使用者になっても減免を受けることができます。

また、分割払い購入のため、所有者が自動車販売業者などになっている場合も減免を受けられます。

※4月1日現在の名義で判断しますのでご注意ください。

2. 受付期間

4月2日(月)～5月24日(木)
8時30分～17時15分
(土・日曜・祝日を除く)

3. 受付場所

課税課および各支所

※審査の結果は、5月25日(金)以降に通知します。

4. 車検用納税証明書

車検の時に必要な『軽自動車税納税証明書(継続検査用)』は、減免決定され、軽自動車税の滞納がない人に、減免決定通知書とともに送付します。

5. 減免手続きに必要なもの

- ① 車検証
- ② 運転する人の免許証
- ③ 各種手帳(身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、戦傷病者手帳)
- ④ 印鑑(認印で可)

⑤ 車両の所有者の個人番号カードまたは通知カード

通知カードの場合、本人確認書類(身体障がい者手帳、免許証等)が必要

※平成29年度に申請した人については、変更が無ければ①～③については必要ありません。課税課から、お送りする申請書に押印の上、窓口にお持ちください。

※平成28年度より代理人が提出される場合、委任状が必要です。

※②に該当する方の持ち物については、課税課にお問い合わせください。

軽自動車税・原動機付自転車などの廃車・名義変更手続きをお忘れなく

軽自動車税は毎年4月1日現在、原動機付自転車、小型特殊自動車、軽自動車、二輪の小型自動車(以下「軽自動車など」)を所有する人に対して、税金がかかります。県税の自動車税のような月割制度はありませんのでご注意ください。

廃車や名義変更などにより軽自動車などを所有しなくなった場合は、3月30日(金)までに手続きをしてください。

年度末の3月は窓口が大変混雑します。ので、早めの手続きをお願いします。

車両の種類	手続き場所・問い合わせ
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車	課税課 ☎ 44-0211 各支所
普通自動車 二輪車(250ccを超えるもの) 二輪車(125ccを超え250cc以下)	三重運輸支局 ☎ 050・5540・2055 🌐 http://www.ttb.mlit.go.jp/chubu/
四輪の軽自動車	軽自動車検査協会 ☎ 050・3816・1779
自動車税・自動車取得税	県自動車税事務所 ☎ 059・223・5042
軽自動車 (251ccを超えるオートバイ含む)	県軽自動車税等事務共同処理協議会 ☎ 059・234・7076

東海小学校が開校します

9

東海小学校が開校します



平成 28 年 8 月から工事を進めて
いました（仮称）阿児町東部地区
小学校建設工事が地域の皆さまの
ご支援のもと完成しました。

4 月から新しく開校する東海小学
校をどうかよろしくお願いいたします。



児童生徒の通学について

東海小学校へは、立神地区、甲賀地区の児童は徒歩で、志島地区、国府地区、安乗地区の児童はスクールバスで通学します。

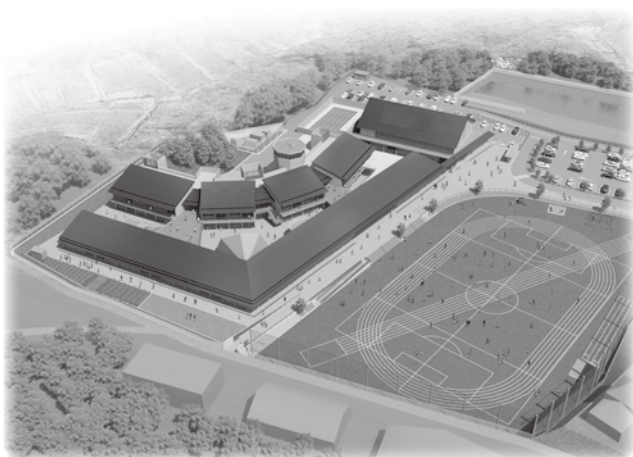
また、東海中学校と安乗中学校の統合により安乗地区の生徒も東海中学校へスクールバスで通学します。

スクールバスについては、三重交通株式会社に運行管理業務を委託して、4 台のスクールバスを運行します。

スクールバスで通学する子どもたちは、志島地区、国府地区、安乗地区にある既存の三重交通のバス停（一部バス停を除く）を利用して乗降するため、登下校の時間帯のバス停付近は、子どもたちが多く通行します。

また、徒歩通学の子どものたちの通学路には、交通量が多い交差点や狭い路地など、通行に注意が必要な箇所があります。

地域のみなさまにはスクールバスの円滑な運行にご協力いただくとともに、交通ルールを守り、子どもたちが安心・安全に通学できるようご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



自動車等を運転するみなさまへのお願い

- ・子どもの近くを走行するときは徐行するなど、おもいやりのある運転をお願いします。
- ・登下校時間帯のバス停付近では、子どもたちの飛び出し等に注意して運転してください。

保護者の方へのお願い

- ・ご家庭でお子さまと一緒に信号の見方、横断歩道の渡り方など基本的な交通ルールの確認をお願いします。

犬の登録と狂犬病予防注射

10

犬の登録と狂犬病予防注射

犬を飼う場合には、「狂犬病予防法」により、生涯に1回の飼い犬の登録と、一年に1回の狂犬病予防注射の接種が義務付けられており、違反者は法律により罰則(20万円以下の罰金)の対象となります。犬を飼っている人は、登録と注射の徹底をお願いします。

◆登録

環境課または各支所、市内の動物病院で登録することができますので、登録手数料(3,000円)を添えて手続きをしてください。登録した犬には鑑札をお渡ししますので、必ず首輪などに付けて登録されていることが分かるようにしてください。もしも飼い犬が迷子になり保護された場合に、鑑札の登録番号から飼い主がわかり、連絡することができます。

なお、犬の飼い主や飼い主の住所が変更になったとき、あるいは犬が死亡したときは、届出が必要となりますので環境課へご連絡ください。

◆狂犬病予防集合注射

実施日	注射場所	時間
4月16日 (月)	五知集落センター	9:00 ~ 9:10
	山田区事務所	9:25 ~ 9:35
	的矢駐車場	9:55 ~ 10:05
	江月院前(飯浜)	10:20 ~ 10:30
	農業就業改善センター	10:45 ~ 11:20
	迫間文化会館	11:30 ~ 11:40
	築地集落センター	13:00 ~ 13:25
	夏草公民館	13:40 ~ 13:55
	間崎船着場	15:05 ~ 15:15
4月17日 (火)	畔名コミュニティセンター	9:00 ~ 9:10
	志島地区公民館	9:25 ~ 9:35
	甲賀地区公民館	9:50 ~ 10:10
	立神ふれあいセンター	10:30 ~ 10:45
	神明公民館	11:05 ~ 11:30
	国府地区公民館	13:00 ~ 13:40
	安乗漁民センター	13:55 ~ 14:10
	渡鹿野島開発総合センター	14:40 ~ 14:50

実施日	注射場所	時間
4月18日 (水)	片田共同福祉施設	9:00 ~ 9:20
	布施田コミュニティセンター	9:30 ~ 9:45
	志摩支所	9:55 ~ 10:30
	越賀地区多目的集会施設	10:45 ~ 11:15
	御座コミュニティセンター	11:30 ~ 11:40
	船越地区公民館	13:15 ~ 13:35
	大王支所	13:50 ~ 14:05
	名田地区公民館	14:15 ~ 14:25
4月19日 (木)	迫子コミュニティセンター大崎会館	9:00 ~ 9:10
	迫子地区公民館	9:25 ~ 9:35
	塩屋生涯学習センター	9:50 ~ 10:00
	松山路生涯学習センター	10:10 ~ 10:20
	浜島コミュニティセンター養心館	10:30 ~ 10:40
	南張生涯学習センター	10:55 ~ 11:05
	旧浜島支所	11:20 ~ 11:45
	鶴方公民館	13:05 ~ 14:05
	三ヶ所区民センター	14:25 ~ 14:35
	坂崎区民センター	14:50 ~ 15:00

◆注射会場では

会場では、混雑が予想されます。スムーズに注射を受けていただくために次のことにご協力ください。

- 市役所からのハガキ(問診票)と、注射料金をおつりのいらないようにご用意ください。
- 会場へは、綱などでつないだ犬を制御できる人が連れてきてください。
- 各自、フン尿処理のできるものを必ずご用意ください。
- 登録されていない犬は、注射と登録を同時にすることができますので、注射料金と登録手数料をあわせてご用意ください。

注射料金 3,200円 同時に登録もされる場合 6,200円

※注射後に平成30年度の注射済票をお渡しします。登録もされた場合、あわせて鑑札もお渡しします。

◆フンの後始末

周りの方の迷惑とならないよう、散歩中などのフンは必ずお持ち帰りください。

問い合わせ 環境課 ☎ 44・0228 FAX 44・5260

3月21日は「世界ダウン症の日」です 4月2日は「世界自閉症啓発デー」です



世界ダウン症の日

2012年から国連が国際デーのひとつとして、3月21日を「世界ダウン症の日」として制定しました。ダウン症のある人たちとその家族、支援者への理解がより一層深まり、ダウン症のある人たちがその人らしく安心して暮らしていけるように、さまざまな啓発のイ

ベントを通して世界中の人々に訴えていくための日です。

ダウン症のある人の特徴として、筋肉の緊張度が低く、多くの場合、知的な発達に遅れがみられます。発達の道筋は通常の場合と同じですが、全体的にゆっくり発達します。心疾患などを伴うことも多いのですが、医療や療育、教育が進み、最近ではほとんどの人が学校生活や社会生活を送っています。

世界自閉症啓発デー

国連総会において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながります。

自閉症は「常に自分の殻に閉じこもっている状態」や「親の育て方が冷たかったことが原因ではないか」と思われることがあります。これは正しくありません。脳の発達の仕方の違いから「他の人の気持ちや感情を理解すること」「言葉を適切に使うこと」などが苦手であり、一般的な「常識」と思われることを身につけることも苦手な場合があります。

自閉症の人には、会話が苦手な人が多いです。その人が理解している言葉を知り、その言葉を使うことや、写真や絵などを添えて説明する、抽象的な表現をさせて、短い表現で話すことなどで、理解しやすくなります。わかりやすい説明をお願いします。また過敏で、人混みや大きな音、光といった刺激を苦手とする人が多くいますので、安心できる環境を調整して作っていただくようお願いいたします。

新しいことや、いつもとやり方が違うときに、困って混乱することがあります。また叱って教えようとすると、本人が混乱して余計に理解できなくなったり、将来に悪影響を及ぼすこともあります。どうすればよいのか、正しい方法をできるだけ具体的に教えることを基本に、穏やかに根気よく接して、良い関係を作っていただくようお願いいたします。

参照：「世界ダウン症の日」公式サイト <http://www.jdss.or.jp/321/about.html>

「世界自閉症啓発デー」公式サイト <http://www.worldautismawarenessday.jp/htdocs/>

問合せ先 地域福祉課 ☎ 44・0283 FAX 44・5260 ✉ chiikifukushi@city.shima.lg.jp



ごみ対策課から

お知らせ

平成30年度 志摩市家庭用資源・ごみ収集カレンダーを配布します！

平成30年4月から、家庭用資源・ごみ収集カレンダーが新しくなります。家庭から出る資源・ごみは、このカレンダーで収集日を確認し、市指定ごみ袋に入れたうえで、最寄りのごみ集積所へ出してください。

なお、ご都合等によりお手元にカレンダーが届かなかった場合は、お手数をお掛けしますが市役所、各支所または、地域の公民館等で直接お受け取りください。

また、志摩市ホームページにも掲載しておりますので、ご利用ください。

引っ越しする時のごみ

3〜4月は、転勤・就職・進学などにより、引っ越しが多くなる時期です。

引越しの時に出たごみは、きちんと分別して集積所に出すなど適切な処理をお願いします。

なお、もやせるごみ、資源が多い場合や粗大ごみを処理したい場合は、ごみ処理施設へ直接搬入することができまので、ご利用ください。

※粗大ごみ（指定ごみ袋に入らないもの）は集積所へ出せません

ので、ごみ処理施設への搬入をお願いします。

ごみ処理施設への搬入

くわしくは各施設へお問い合わせください。

●やまだエコセンター

☎ 0599・56・0530

●エコフレンドリーはまじま

※粗大ごみのみ
☎ 0599・53・1410

●志摩一般廃棄物最終処分場（御座）

※粗大ごみのみ
☎ 0599・53・1410

搬入の際の注意事項

家電4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）やパソコンなどは別途リサイクル方法が定められているため搬入できません。また、他にも持ち込めないもの（タイヤ、バッテリー、マットレス（スプリング入など）、ガラス・陶器類）がありますので、注意してください。

※持ち込めないものは、販売店または廃棄物処理業者などへ処分を依頼してください。

※詳しくは「資源とごみの分け方・出し方」パンフレットをご覧ください。



行政情報

「全国一斉情報伝達訓練」が実施されます

全国瞬時警報システム（Ｊアラート）の緊急情報を、確実に皆様へお伝えするため、情報伝達訓練を行います。

開催日 3月14日（水）午前11時ごろ
主な訓練内容 防災行政無線からの試験放送と、志摩市緊急情報メール登録者へのメール配信

問い合わせ 地域防災室

☎ 44・0203 FAX 44・5252

✉ chiikibosaishitsu@city.shima.lg.jp

津地方法務局における国籍事務の取扱庁が変更されます

4月2日（月）から志摩市に住所を有する人の次の申請又は届出等については、津地方法務局戸籍課で手続をすることになります。

帰化許可申請	外国人の方が日本国籍取得のため、法務大臣に申請するものです。
届出による国籍取得	国籍法に定められた外国籍の方が、届出することで日本国籍を取得することです。
国籍離脱	日本国籍とそれ以外の国籍を持つ重国籍の方が日本国籍を離脱する手続です。
その他国籍に関する相談	国籍に関する相談をお受けします。

問い合わせ 津地方法務局戸籍課
〒514-8503 津市丸之内26-8 津合同庁舎2階 ☎ 059・228・4191（代表）

志摩市地球温暖化対策実行計画（第2期）に基づく温室効果ガス排出量の公表（平成28年度排出量）

市では、市役所の事務及び事業から出る温室効果ガスを削減する計画として志摩市地球温暖化対策実行計画（第2期）を策定し、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。

平成28年度実績での排出量は、6,544,630kg・CO₂となり、基準年度である平成18年度に対して、42.6%減少し、目標の排出量を下回りました。

基準年度排出量 （平成18年度）	11,402,158kg ・CO ₂	—
目標年度排出量 （平成29年度）	8,551,618kg ・CO ₂	25%減
平成28年度 排出量	6,544,630kg ・CO ₂	42.6%減

問い合わせ 環境課
☎ 44・0228 FAX 44・5260

台湾東部地震による新城郷への支援金のお願い

日本時間の2月7日午前0時50分頃に台湾東部・花蓮付近を震源として発生した台湾東部地震の影響により、志摩市と友好交流協定を結ぶ予定である、花蓮県新城郷が被害を受けました。

このことを受け、志摩市と志摩市国際交流協会では、地震によって被害を受けた新城郷に対し、広く市民の皆さんより支援金を募りお渡しすることとしました。



被害を受けた新城郷の一日も早い復興支援のため、市民の皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

なお、市職員や協会員が個別訪問し、募金をお願いすることはありませのでご注意ください。

募集期間 2月8日（木）～3月30日（金）

募金箱設置場所 ①志摩市役所人権市民協働課（本庁1階③窓口）
②各支所窓口

支援金受付口座への振り込み

金融機関 百五銀行鶴方支店

口座番号 569160

口座種別 普通

口座名義人 台湾東部地震新城郷支援金
（タイワントウブジシンシンジョウゴウシエンキン）

※百五銀行からの送金は手数料が無料

※寄付金控除の対象ではありません

問い合わせ 人権市民協働課

☎ 44・0227 FAX 44・5260

✉ jinkenshimin@city.shima.lg.jp

マイナンバー 個人番号Q & Aについて

～2月号にひきつづきのコーナーです～

⑤マイナンバーのセキュリティは大丈夫？

個人情報保護する制度やシステムの整備、法律に違反した場合の罰則強化など、安心・安全の確保に万全を期しています。

〈マイナンバー制度のセキュリティ〉

- 番号確認と本人確認でなりすましを防止しています。
- マイナンバーの利用範囲や情報連携の範囲を法律で制限しています。
- 情報の分散管理やシステムへのアクセス制御、通信の暗号化などが講じられています。また、マイナンバーのみで個別の情報にアクセスできないため、芋づる式に情報が漏れることはありません。
- 独立性の高い第三者機関（個人情報保護委員会）による監視、監督を行っています。
- 法律違反には厳しい罰則があります。

〈カードのセキュリティ〉

- ＩＣチップには、税や年金などのプライバシー性の高い個人情報は記録されません。
- ＩＣチップの利用には設定したパスワードが必要です。
- 情報の不正な読み取りや、偽造ができないよう対策が施されています。
- マイナンバーカードを紛失しても、365日・24時間、コールセンターで対応します。

☆マイナンバーに関する問い合わせは？

マイナンバー総合フリーダイヤルへお問い合わせください。

☎ 0120・95・0178

平日 9:30～20:00 土日祝 9:30～17:30
（年末年始を除く）

志摩市のホームページからもマイナンバーカード総合サイトにアクセスできます。

問い合わせ

総合政策課 ☎ 44・0205 FAX 44・5252

市民課 ☎ 44・0210 FAX 44・5260

ヘルプカードの配布 (2月下旬から)



ヘルプカードは、援助や配慮を必要としている障がいのある人や、病気の人などが、日常生活や災害時などで困ったときに周囲に示し、支援や理解などを求めやすくするカードです。カードに障がいや病気の名称と特徴、服用している薬、緊急連絡先や支援してほしいことを記載できるようになっています。

三重県では、必要な人に使っていただけるよう、ヘルプカードを作成しました。県庁や県福祉事務所・保健所、志摩市地域福祉課・各支所の窓口で配布しています。また、県のウェブサイトには、ダウンロードして作成できるよう、様式を掲載しています。
(http://www.pref.mie.lg.jp/UD/HP/20794012515_00001.htm)

ヘルプカードを持っている人を見かけたら、電車やバスで席を譲ったり、緊急時や災害時に支援していただくなど、ご配慮いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 三重県地域福祉課 コニバーサルデザイン班

☎ 059・224・3349 FAX 059・224・3085

✉ ud@pref.mie.jp

『志摩市の文化財』・『おじよか古墳と5世紀の倭 記録集』を刊行しました



一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業の助成を受けて、市の文化財を紹介した『志摩市の文化財』と11月4日に行われたおじよか古墳発掘50年記念シンポジウムの内容をまとめた『おじよか古墳と5世紀の倭 記録集』を刊行しました。『志摩市の文化財』は生涯学習スポーツ課、市立図書館、歴史民俗資料館、浜島生涯学習センター、大王公民館、志摩図書室で配布していますのでご利用ください。

問い合わせ 生涯学習スポーツ課
☎ 44・0339

横山園地へのアクセスルートが屋外広告物の禁止地域に追加されました

屋外広告物については、良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害防止等の観点から、三重県屋外広告物条例を定め、設置場所や大きさ、その他規格について必要な規制を行っています。

自然景観保持の更なる促進のため、伊勢志摩国立公園のビューポイントである横山園地へのアクセスルート(阿児町鵜方地内の長尾橋から環境省管理用通路入口までの区間)が、屋外広告物の禁止地域(自家用広告物などを除く)に追加されました。

原則として道路と道路の両側100メートル以内の区域において屋外広告物を表示することができませんので、ご留意ください。

問い合わせ先 三重県・志摩建設事務所(管理課) ☎ 43・9627



志摩市里海創生推進協議会委員を募集します

志摩市総合計画で重点目標となっている「新しい里海」の恵みを市民みんなが生かすまちづくりに向けた取り組みを円滑に進めるため、志摩市里海創生推進協議会設置要綱第3条に基づき委員の募集をします。

●募集人数 若干名

●対象

・市内で第2次志摩市里海創生基本計画第4章「まちづくりの取り組み内容」に記載された取り組み内容に沿った活動をされている市民団体などの代表で、平成30年4月1日現在で20歳以上の人。

・年3回程度、平日の昼間に市内で開催する協議会の会議に出席し、新しい里海の創生によるまちづくりの推進に積極的に取り組んでいただくことができる人。

※くわしくはお問い合わせください。

募集期間 3月1日(木)～3月20日(火)【必着】

問い合わせ 里海推進室

☎ 44・0206 FAX 44・5252

✉ satoumi@city.shima.lg.jp

「新しい里海のまち・志摩」ホームページ

URL <http://www.satoumi-shima.jp/>

高齢者用「肺炎球菌ワクチン」予防接種はお済みですか？【期限は3月31日です】

高齢者用肺炎球菌ワクチン(定期)予防接種は、助成の対象となる年齢、接種期間が決まっています。

平成29年度 定期予防接種対象者

接種日に志摩市に住所を有し、次の①②両方に該当する人。

①年齢(平成30年4月1日現在)

65歳・70歳・75歳・80歳・85歳

90歳・95歳・100歳

②過去に高齢者用肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン)を接種したことがない人

接種期間 3月31日(土)まで

個人負担金 3,000円(生活保護の人は無料)5,400円は市の負担。

その他 市内実施医療機関に予約し、接種してください。

問い合わせ 健康推進課(保健センター)

☎ 44・1100

浜島財産区有地売払入札会開催のお知らせ

次の浜島財産区有地について売払入札を行います。参加を希望される人は、浜島支所で配付している説明書をお読みになり、入札申込書を提出してください。

※説明書及び入札申込書は、志摩市ホームページでも取得できます。

■入札参加申込の受付期間

受付期間: 3月13日(火)～3月20日(火)

17時まで(浜島支所開庁日は除く)

受付場所: 浜島支所

入札申込書は入札に参加するための資格審査に必要ですので、提出のない場合は入札に参加することはできません。

■入札日・入札会場

3月26日(月) 午前10時 浜島生涯学習センター(浜島支所) 2階小研修室

■売払物件

物件番号		所在地	地目	地積	最低売却 価格
1	土地	浜島町浜 島宇田杭 1246番2	山林	618㎡	580,200円

■入札参加資格

次に該当する個人及び法人は入札参加申込みすることはできません。

1. 売買契約を締結する能力を有しない者又は、破産者で復権を得ていない者
2. 当該入札に関する事務に従事する市職員
3. 暴力団員による不当な行為防止等に関する法律第2条第2号から第6号に該当する者
4. 市税を滞納している者

■問い合わせ 志摩市浜島支所

☎ 53・1111 FAX 53・2574

✉ h-shisho@city.shima.lg.jp

シリーズ

医療・福祉・介護の現場から

第69回

志摩地域医療福祉センター

看護師

倉田

麻美

皆さん、「死」に対するイメージはどのようなものでしょうか？

私は、「痛い・悲しい・怖い」など暗いイメージを持っていますでしたが看護の仕事に就き、そのイメージが大きく変化する体験をしました。

その方は施設入所を繰り返し利用され、在宅生活を続けていました。徐々に体力の衰えとともに体調を崩され、お看取りの段階に入り、ご家族の見守る中、穏やかに息を引き取られました。その時の最後のひと呼吸はまるで奥様に話しかけるようでした。生前、いつも奥様との出会いを嬉しそうに話されていたことが印象的な方でした。

それまで、人間の死の瞬間に遭遇したことがなかった私は、「死」とは怖いものという印象が強かったのですが、あの時の私は怖いという思いはなく、今までに感じたことがない「やさしい」時間が流れていました。

ご夫婦、ご家族の思いの強さやお互いを思いやる気持ちに触れることができる、長い人生の最期の大変な時間に関わらせて頂けることに感謝します。

センター長
だより

センター長

田畑
好基

卒業式の日

3月は毎年「卒業式」がとり行われる月です。

小学校を卒業すると中学生に、中学校を卒業すると高校生になったりします。卒業の喜びと同時に、暖かい春が来る、花がたくさん咲く、動物が動き出すなどの喜びもあります。

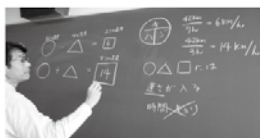
喜びと同時に、新しい生活が始まる、新しい学校に行く、生活や友達が変わるなどの緊張もあります。この緊張感がけっこうストレスになったり、負担になったりすることも意外と多いです。そしてストレスが長びくと、精神的に負担になり、疲れて、精神的な病気になるってしまう人も少なくありません。3月から4月、5月にかけてはそのような病気になるやすいと聞いたことがあります。

こころの病気になるためには、心がまえや新しい環境に対する準備などが大切です。どんなことであっても、予想外のことが起これば、それにうまく対処できるとは限りません。4月になったら起こりそうなことを予測して、できるだけだけの準備をしておくことが肝心です。4月に限らずとも、いつもいつも新しいことや困ることなどに準備をする習慣をつけるといいでしょう。ストレスをできるだけかわし、傷つくことが少なく過ごせるように工夫していきましょう。

公務員をめざす！

市役所・県庁・税務署・学校事務・消防・警察など

『相談会』実施
土曜：10時から11時
・公務員試験に関すること
(要電話予約)



勢京ビジネス専門学校

TEL: 0596-28-4739 ・週3回コース(月謝制)

理学療法士を目指す！

広告

高齢化が進む現在、ますます必要とされるお仕事です。

4年間で大卒資格も取得できる！

OPEN CAMPUS!!

3月17日(土)10:00~



伊勢志摩リハビリテーション専門学校

TEL.0596-24-2540 <http://www.kyoeigaku.ac.jp/iseshimareha>



御食国の食文化の魅力

2月5日～6日、志摩に継承されてきた御食国としての歴史や食文化について学ぶため、イタリア・ピエモンテ州ブラ市にある「イタリア食科学大学」の学生が志摩市を訪れました。

私たちが暮らす志摩市は、海女文化に代表される自然と調和した持続可能な漁業で得られた、あわび、伊勢えび、的矢かき、あおりのふぐ、あおさ、ひじきなど海産物の宝庫であり、古くから朝廷に食料を献上する御食国として知られています。

イタリア食科学大学は2004年に創設された、世界でも類を見ない「食科学」を総合的に扱う大学で、世界各国から学生が集まっています。食科学分野において国際的に最も注目されている教育機関の1つであり、日本では山形県鶴岡市などが連携協定を結んで食を活かした地域振興に取り組んでいます。

学生たちは志摩観光ホテルの樋口総料理長、和具海老網同盟会の皆さんなどからそれぞれ、料理や食材、行っている漁業のシステムなどについての説明を受け熱心に質問するなど、市内の事業者や生産者の皆さんと交流を行いました。学生たちからは「志摩は食材の種類が豊富で、歴史も素晴らしい」「伝統的な食材や料理が多い」「海女漁などを長い間守り続けているのが印象的」などの意見が聞かれました。また、天草やとてろてろなど海草にも興味を示していました。

市民や事業者の皆さんが、地域に古くから継承されてきた御食国としての歴史や食文化などを改めて見つめ直し、地域の活性化に繋げていくためのきっかけとしてこうした研修を今後も積極的に受け入れていきたいと思っています。

志摩市長 竹内 千尋

地域包括支援センターかわら版

地域包括支援センターは高齢者の暮らしを総合的にサポートします!!

志摩市地域包括支援センター 市役所1階 ⑤番窓口 介護・総合相談支援課内
☎ 44・0284 FAX 44・5260 ✉ kaigosogo@city.shima.lg.jp

～身近な地域で介護予防を進めています～

『お達者サポーター活動報告会』を開催しました

志摩市では、日頃から介護予防（健康づくり）を意識した地域づくりができるよう、平成19年度からお達者サポーター（介護予防リーダー）を自治会の協力で養成し、介護予防の担い手として健脚運動やいきいきサロンなど地区で活動を進めています。

1月19日お達者サポーター活動報告会を磯部生涯学習センターで開催し、自治会・老人クラブと日頃の地区活動について意見交換を行い介護予防の必要性について理解を深めました。続いて四日市看護医療大学小林美奈子先生、旭・笑いクラブ福本登美子代表に「笑いで元気な地域を作ろう」をテーマに、笑い体操について楽しく学びました。

<笑い体操>

- ・笑い筋体操（表情筋ストレッチ） ・たこ焼き笑い
- ・梅干し笑い（口腔機能を高める） など

今後は地区活動に取り入れ、笑いで元気な地域を作っていきます。



えなさん
ありがとうございました

おほうさんとがっちゃん
イ作：えな（志摩市健康課）

ある日のがっちゃん



健脚運動

ある日のおほうさん



いきいきサロン



未だもまだまだ
頑張るな!



4月号から志摩高校生が
4コマ漫画を担当します。

きて!みて!よんで! みんなのとしょかん・しりょうかん

英龍伝

さき きしょう
佐々木 譲／著【小説】

開国か、戦争か。早くから「黒船来航」を予見し、海防強化を訴え続けた異能の行政官・江川太郎左衛門英龍。その不屈の生涯を描く。

調べるチカラ

の さきあつし
野崎篤志／著【情報】

情報過多時代において、欲しい情報を効率的・効果的に調べるスキルを身につけるための入門書。情報感度を高め、フェイクを見抜く実践的手法を紹介。

★じてんしゃのれるかな

ひら たとしゆき
平田利之／作【絵本】

ぼくは、自転車に乗れない。これからまた練習なんだけど、ちょっとこわい。すると「へいき、へいき」。あれ?誰かの声がしたよ。

★はるかな旅の向こうに

エリザベス・レアード／作【物語】

ぼくたちはヨルダン川をわたった。この道が希望へとつづくことを信じて。シリアの壊滅的な戦争をくぐりぬけ田舎へ、さらに隣国へと逃れて生きた少年と家族の物語。

イベント案内

館室名	と き	内 容
市立	3月8日(木)、15日(木) 14時～15時30分	図書館講座「金子みすゞを読む」 定員:各日20名(要予約)
	3月19日(月)11時～	おはなし会(赤ちゃん向け)
	4月7日(土)9時30分～12時	おりがみくらぶ
	4月7日(土)11時～	おはなし会
志摩	3月7日(水)11時～	よみきかせ会(赤ちゃん向け)
	3月24日(土)14時30分～	よみきかせ会
	4月4日(水)11時～	よみきかせ会(赤ちゃん向け)
磯部	3月17日(土)13時30分～	古文書学習会
	3月23日(金)～25日(日) 9時30分～17時30分	図書・雑誌リサイクルフェア

カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				3/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

○市立図書館休み □市立・志摩・磯部休み
△志摩・磯部・大王・浜島休み



くまさんの中の
絵本は読んだら
返してね

本のおたのしみ袋

袋の中には図書館スタッフが選んだ絵本が2冊入っています。
どんな本が入っているかは、家に帰ってからの楽しみ。
と き: 3月24日(土) 先着20名(なくなり次第終了)
ところ: 市立図書館カウンター前

志摩市歴史民俗資料館・磯部図書室からのお知らせ

「志摩市指定文化財 ～次世代に引き継ぐ志摩のたから～」展

開催中です ～4月22日(日)

特別ギャラリートーク

瀧川 和也 氏(三重県総合博物館 学芸員)
木造十王像(磯部町迫間区所蔵)についてお話しいたします。

と き: 3月18日(日) 13時30分～(約40分)

会場: 展示室

※電話かFAX,窓口にてお申し込みください。



閻魔王像の像底には、
永正12(1515)年7月
の墨書銘があります。

お知らせ

「募集」「お知らせ」など役立つ情報をお知らせします

志摩スペイン村「平成30年志摩市民招待パスポート引換券」を配付します

期 間 3月頃～10月21日(休園日:平成30年6月25日～6月29日)

※各自治会から随時配付予定

自治会未加入の人は、お住まいの自治会へお問い合わせください。

パスポート引換には、志摩市民とわかる証明書の提示が必要になります。

①公的なもので名前、住所の記載があるもの(運転免許証や健康保険証など。健康保険証はコピー可) ②市立図書館の利用者カード、市内学校の学生証または、生徒手帳(コピー不可) ③水道、ガス、電気の料金支払いに関する書類や納税を証明する書類で、名前と住所の記載があるもの(コピー不可)

※①および②は本人のみ有効です。

問い合わせ

志摩スペイン村 ☎ 57・3333

市自治会連合会事務局(人権市民協働課)

☎ 44・0227 FAX 44・5260

ハロートレーニング受講生募集

再就職を希望し公共職業安定所に求職申し込みをしている人を対象に、ものづくり分野に特化した職業訓練を実施します。

訓練科名 溶接技術科

訓練期間や応募締切日などくわしくはお問い合わせください。

問い合わせ ポリテクセンター伊勢

☎ 0596・37・3121

伊勢志摩サミット記念館「サミエール」の運営スタッフの募集について

伊勢志摩サミット開催を記念し近鉄賢島駅2階に設置されております伊勢志摩サミット記念館「サミエール」の運営スタッフを募集します。

募集人数 若干名

応募資格 平成30年3月31日現在、満18歳以上で、職場まで通勤可能であり、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人

任用期間 4月から最長6か月とし、さらに6か月の任用更新をする場合があります。

募集期間 3月5日(月)～3月19日(月)

くわしくはお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

政策推進部総合政策課

☎ 44・0205 FAX 44・5252

✉ sogoseisaku@city.shima.lg.jp

平成30年度 美化パートナー事業 活動団体を募集～みんなのまちを美しく～

平成30年度に市の道路や河川、公共施設などの美化活動をボランティアで行っていただける団体を募集します。

支援対象となる活動例

○市が管理する道路・河川などの清掃および除草などの環境美化活動

○市が管理する施設・公園・空地における花壇作りなどの景観美化活動

支援内容 作業の内容・規模により、必要となる消耗品や原材料(軍手・ゴミ袋・サライ・草刈機用燃料・花苗・肥料・園芸資材など)の費用の一部を市が助成。営利目的の活動を除きます。

申し込み手続き 希望される団体は、作業届出書を作成し提出。(書式は建設整備課の窓口、または市ホームページ例規集にあります。)

作業終了後に完了報告書類を提出。

募集期間 3月1日(木)～3月15日(木)

問い合わせ 建設整備課

☎ 44-0304 FAX 44-5262

「平成30年度三重県私費留学生・医療看護系外国人学生奨学金受給者の募集」

三重県では、成績、人物ともに優秀な人に奨学金を給付し、21世紀を担う国際感覚と視野に富んだ人材を育成します。

給付区分 ①私費海外留学生 ②外国人留学生 ③医療看護系外国人学生

募集人数 ①・②は5名以内 ③は3名以内

給付額 ①は年間120万円上限(学校間協定は年間84万円上限) ②・③は年間60万円上限

応募条件 ①・③は平成30年4月1日現在で1年以上継続して三重県に住所を有する人、②は県内に住居地の届出をしている人

募集期間 3月5日(月)～4月20日(金)17時(必着)

申し込み・問い合わせ

(公財)三重県国際交流財団

☎ 059・223・5006 FAX 059・223・5007

※4月1日以降の申込み・問合せ

三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課多文化共生班

☎ 059・222・5974 FAX 059・222・5984

✉ tabunka@pref.mie.jp

ジュニアゴルフ教室生徒募集

対象 小学4年生～高校2年生(平成30年度新学期時点)

期間 平成30年4月～平成31年3月

講習日 土曜日・13時30分～15時00分(3回/月)

受講料 3,500円/月(半年分前納)

場所 志摩市内ゴルフ場および練習場(打席・ラウンド)

指導:八木優子プロ(LPGA所属)ほか

募集人員 12名(最低開講人員8名)

応募 3月20日(火)まで

問い合わせ:志摩市ゴルフ協会事務局 前田 ☎ 43-1082(近鉄賢島カンツリークラブ内)



市役所日曜窓口臨時開庁のご案内

市役所の窓口は、例年3月末に引越しの届けや住民票の写しなどを請求する人で、大変混雑します。皆さまの待ち時間を少しでも短縮するために、**転入・転出・転居手続きやこれに伴う諸証明の発行などの窓口**を臨時開庁します。ぜひご利用ください。

■日時: 3月25日(日) 8時30分～17時15分

■場所: 志摩市役所(1階) 志摩市阿児町鵜方3098番地22

注)日曜窓口臨時開庁では、他市町や関係機関に確認の必要がある場合は、通常どりの手続きができないことがあります。平日に再度お越しいただく場合もありますのでご了承ください。

くわしくは平日に担当課までお問い合わせください。

※当日の電話は日直対応となりますので、担当課名をお伝えください。

《取り扱う業務内容》

※転入・転出・転居など住民異動に伴う手続きに限りまのでご了承ください。

市民課 ①番窓口 ☎ (0599) 44-0210	○住民異動届(転入・転出届など)の手続き ○戸籍に関する届出(出生・婚姻・死亡届など) ○住民票の写し・戸籍関係証明書・印鑑登録証明書・税証明書(一部)などの交付 ○印鑑登録 ○個人番号カードの受取(要予約)
保険年金課 ④番窓口 ☎ 44-0213	○国民健康保険の資格異動届の手続き ○後期高齢者医療の資格異動届の手続き ○福祉医療の資格異動届の手続き ○国民年金(加入・種別変更・転入届・免除申請など)の手続き
こども家庭課 ⑥番窓口 ☎ 44-0282	○児童手当届(請求、氏名・住所変更、消滅など)の手続き

伊勢志摩フィルムコミッションエキストラ登録の募集

伊勢志摩で撮影される映画やドラマ、コマーシャル等にボランティアで出演していただける方、または、撮影の手伝いをしていただける方募集。

登録方法 伊勢志摩フィルムコミッションのホームページより。



登録の際には注意事項をよくお読みください。

<http://www.iseshima-kanko.jp/business/fc/>

問い合わせ 公益社団法人 伊勢志摩観光コンベンション機構内 伊勢志摩フィルムコミッション

☎ 0596-44-0800

✉ info@iseshima-kanko.jp

自治会へ加入して 志摩地域の輪を広げよう ～ 届けよう あなたの声を自治会へ～

自治会は、安全・安心で住みよいまちづくりを推進するため、さまざまな活動を行っています。

地域でのふれあいの輪を広げ、お互いに助け合い、協働意識を高めるため自治会(地域コミュニティ)の役割は大変大きいものがあります。

自分の住むまちをもっと暮らしやすく、もっと好きになるために、地域のコミュニティ活動に参加してみませんか。あなたの地域の自治会への加入をお願いします。

問い合わせ

志摩市自治会連合会事務局
(人権市民協働課内)

☎ 44-0227

三重交通Gスポーツの杜伊勢 三重県営総合競技場 前期スポーツ教室 受講生募集

募集期間 3月1日(木)～3月14日(水)

受講決定日 3月26日(月)

開催期間 4月上旬～7月上旬

ところ 三重交通Gスポーツの杜 伊勢 三重県営総合競技場体育館

対象 15歳以上(中学生は除く)

受講料 5,000円～6,000円

開催回数 10回

定員 10人～50人(各教室により異なります)

開催教室 ヨガ、姿勢改善、太極拳、バドミントン、卓球、硬式テニス、バレトン、男のヨガ、ズンバ など

申し込み方法 ハガキ・FAX・メール又は直接来所する(電話不可)

問い合わせ 三重交通Gスポーツの杜伊勢

☎ 0596-22-0188 FAX 0596-22-1586

<http://www.mie-kyogijyo.jp>

✉ info@mie-kyogijyo.jp

400ml献血に ご協力ください

と き	ところ
3月13日(火) 10時～12時	(株)志摩スペイン村
3月13日(火) 14時～16時	旭電器工業(株) 志摩工場
3月21日(水・祝) 10時～12時 13時30分～16時	イオン阿児店 (志摩ライオンズ クラブ 主催)

対象は、年齢18歳～64歳で体重50kg以上の人です。

※男性のみ、17歳の人でも対象となります

※65～69歳の方は、60～64歳の間に
献血経験がある人に限られます

問い合わせ 県赤十字血液センター

☎ 059-229-3582

市奨学生を募集します (無利子)

対象となる学校 高校・高専・短大・大学・専修学校

奨学生の対象者 保護者などが市内在住で、学資負担が困難であり、その属する世帯に市税の滞納がない学生(滞納がある場合であっても、奨学生の対象者であるときみなすことができる場合があります)

申込期間 4月5日(木)～20日(金) 17時15分まで ※土・日曜日を除く

申込方法 提出書類を、教育総務課へ提出。提出書類は、教育総務課または市ホームページで入手できます。

選考結果 5月中旬以降に通知します。

注意事項 奨学生として採用された場合は、必ず連帯保証人が必要です。

その他 現在高校等で市奨学金の貸与を受けている人でも、大学等に進学する場合は、新たに申請を行う必要があります。

くわしくはお問い合わせください。

問い合わせ 教育総務課

☎ 44-0315 FAX 44-5263

三重県地域自殺対策強化事業講演会 「生きてさえいれば、いつか笑える日が来る」

講師 生笑一座の皆さん
(NPO法人 抱僕)

と き 3月24日(土)10時～11時
30分(9時30分開場)

ところ 志摩市商工会館 1階 多目的ホール

参加費 無料

申込期限 3月21日(水・祝)

申込み・問い合わせ

NPO法人 TEAM 笑美S

FAX 0599-53-0601

✉ tujimuratomomi@gmail.com

今月の相談事業など

種目	内容・対象	相談員など	日程	場所	申し込み・問い合わせ
家庭児童相談室	18歳未満の子どものための相談。電話での相談も可能。	家庭相談員など	平日 9時～12時 13時～16時	市福祉事務所	家庭児童相談室 ☎ 44-0282 FAX 44-5260
母子・父子相談、女性相談	ひとり親家庭・寡婦からの相談。女性からの相談(配偶者からの暴力についてなど)。電話での相談も可能。	母子・父子自立支援員、女性相談員	平日 9時～12時 13時～16時	市福祉事務所	こども家庭課 ☎ 44-0282 FAX 44-5260
市こころの相談	こころの病やこころの健康づくりについて	保健師	3月20日(火) 9時～12時、13時～16時 ※要予約(3月19日(月)12時まで)	保健センター (サンライフあこ3階)	健康推進課(保健センター) ☎ 44-1100 ※随時相談も行っています。
出張年金相談	年金に関する相談	社会保険労務士	3月8日(木) 10時～15時	志摩市商工会館	日本年金機構伊勢年金事務所 ☎ 0596-27-3601
就労相談	就労支援 対象：児童扶養手当受給者	就職支援ナビゲーター 他	第4水曜日 ※変更となる場合があります	市役所 202会議室	こども家庭課 ☎ 44-0282 FAX 44-5260 ※母子・父子自立支援員による事前聞き取りあり。
巡回公証相談	相続・遺言、離婚、任意後見、金銭・土地建物の貸借契約などの公正証書作成や会社などの定款認証その他について	伊勢公証役場 公証人	3月15日(木) 14時～16時 ※要予約(前日まで)	市役所1階 ⑤番窓口 介護・総合相談支援課	介護・総合相談支援課 ☎ 44-0284 FAX 44-5260
遺言相続無料 電話相談会	遺言書の書き方、相続に関する疑問点など	弁護士	4月16日(月) 10時～16時	電話相談 ☎ 059-228-3143	三重弁護士会事務局 ☎ 059-228-2232

成年後見演劇「田んぼの神様」 ～笑いあり、涙ありの家族物語～

成年後見制度について、行政書士による演劇とお話でわかりやすくお伝えします。

と き 3月13日(火) 13時30分～15時(開場13時)
講 師 一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター三重県支部 劇団コスモスみえ
ところ 磯部生涯学習センター 多目的ホール
 講演終了後、行政書士による成年後見無料相談会を開催します
 15時15分～17時15分(1人につき30分・要予約)
申し込み・問い合わせ 介護・総合相談支援課
☎ 44・0284 **FAX** 44・5260

志摩パークゴルフ場 志摩市民無料体験のお知らせ

この機会に、ぜひ、パークゴルフを体験してください。
期 間 3月13日(火)～3月19日(月)
受付時間 9時～16時
内 容 志摩市民であれば、期間中、Dコース(9ホール)のみ、プレー代と貸用具代が無料になります。プレーするご本人の住所を確認できるもの(運転免許証、保険証など)をご持参ください。
申し込み・問い合わせ 志摩パークゴルフ場
☎ 47・0880

第5回志摩ロータリークラブ文化交流祭 ～みんなの笑顔で、地域へ奉仕～

と き 4月8日(日)10時～16時
ところ 阿児アリーナ(入場無料)
内 容 恒例の音楽演奏(今年は磯部中吹奏楽部、ジャズバンドなど)や地域人気店による飲食ブースに加え、今年はチャイルドサッカー大会U-6(6歳、新年中・年長の園児、新小学1年生)を開催します。水産高校の展示もお楽しみください。
 ※サッカー大会の申し込みはFC伊勢志摩のHPから。
問い合わせ 志摩ロータリークラブ
☎ 43-6355 **FAX** 43-6256

映画「そして父になる」上映会開催

“普段映画を観られない方にもぜひ映画を楽しんでほしい”をテーマに出張上映を行っている「ぐるっと三重上映キャラバン」が志摩市で開催されます。たくさんのご来場をお待ちしています。
上映映画 「そして父になる」
 (是枝裕和監督 2013年 121分)
と き 3月18日(日) 13時開場 13時30分開演
ところ 志摩市商工会多目的ホール
定 員 250人(申し込み不要、先着順)
 ※入場無料
主 催 三重映画フェスティバル実行委員会
問い合わせ 三重映画フェスティバル実行委員会
☎ 田中 090・8735・8971

5月26日(土)・27日(日) 第8回伊勢志摩ソーデーウオーク開催決定！ ～みんなで歩こう！ココロとカラダはずむ「志摩里海のみち」～

第8回目となる伊勢志摩ソーデーウオークでも、志摩市民の皆様へ市民割引をご用意いたしました。
 普段何気なく通っている志摩の道には、すてきな景色や見所が満載です。
 ぜひこの機会に志摩再発見をしてみませんか？
 市民割引申込は5月1日(火)まで申込可能です。期日以降は割引対象外となりますのでご注意ください。
 皆様のご参加をお待ちしております！
問い合わせ 事務局 志摩スポーツコミッション
☎ 44-4450

第19回陶芸交流展

志摩市・南伊勢町の陶芸教室、陶芸クラブ会員の陶芸作品を展示します。
と き 3月23日(金)～25日(日)
 9時～17時(最終日は15時まで)
ところ 磯部生涯学習センター
 ※入場無料
問い合わせ 第19回陶芸交流展実行委員会事務局
☎ 西田 55・2990

磯体験施設海ほおずき わくわく釣り体験開催中

伊勢えび釣り体験、アジ釣り体験などのほかアクセサリー作りも楽しめます。
 志摩市のご当地バーガー「勝っお(鯉)ばーがぁー」も大好評販売中！料金などくわしくはお問い合わせください。
問い合わせ 磯体験施設海ほおずき
☎ 53・1002

3月末
まで開催

快適以上を、世の中へ。

TOENEC

中部電力グループ

相談してね。

電気のことならまかせて安心 トーエネック

太陽光発電・エコキュート・IHクッキングヒーター・リフォーム・LEDなど

株式会社 トーエネック 伊勢営業所
〒516-0018 伊勢市黒瀬町648 0596-28-7131

3月 広報カレンダー

各種相談やイベント情報などを掲載しています
※日程などは変更となる場合があります

今月の納税・納付

後期高齢者医療保険料 9期

※口座振替の人は、預貯金
残高をご確認ください。

納期限 4月2日(月)

納付に関する相談は
保険年金課 ☎ 44・0213) まで

3月は自殺対策強化月間です ～みんなで取り組もう「いのちを支えるゲートキーパー」～

- 気づき(仲間や家族の変化に気づいて声をかける)
- ➡傾聴(本人の気持ちを尊重し耳を傾ける)
- ➡つなぎ(早めに専門家に相談するよう促す)
- ➡見守り(温かく寄り添いながらじっくりと見守る)

※ゲートキーパーとは自殺の危険を示すサインに気づき適切な対応ができる人のこと

こころの健康相談統一ダイヤル ☎ 0570-064-556
よりそいホットライン(24時間対応) フリーダイヤル ☎ 0120-279-338

日	月	火	水	木	金	土
				1 認知症カフェ (川辺コミュニティセンター)	2	3
4	5 成人健康相談 (名田地区公民館・ 畔名コミュニティ センター) 市民課窓口延長 (19時まで)	6 乳幼児健康相談 (磯部幼保園内)	7	8 乳幼児健康相談 (大王公民館) 成人健康相談 (サンライフあご)	9	10
11 南張財産区議会議 員選挙	12 市民課窓口延長 (19時まで)	13 成年後見研修会 & 相談会 (磯部生涯学習セ ンター) 成人健康相談 (志島地区公民館・ 甲賀地区公民館)	14	15 巡回公証相談 (市役所)	16 乳幼児健康相談 (志摩幼保園内) 成人健康相談 (迫子地区公民館)	17
18	19 市民課窓口延長 (19時まで)	20 市こころの相談 (サンライフあご)	21 春分の日	22	23	24
25	26 乳幼児健康相談 (サンライフあご) 市民課窓口延長 (19時まで)	27 乳幼児健康相談 (サンライフあご)	28	29	30	31

市休日夜間応急診療所のご案内

場 所 県志摩庁舎2階
(旧志摩保健所)

電話番号 43・5899

診療科目 内科・小児科

受付時間 ☐ 印の日は夜間
19時30分～21時30分
☐ 印の日は昼間
(日曜・祝日診療の日)
9時30分～12時00分
13時30分～16時00分

3月 診療日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
④	5	6	7	8	9	10
⑪	12	13	14	15	16	17
⑮	18	19	20	21	22	23
⑮	26	27	28	29	30	31

4月

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14

2月のデータ

人口

全 域

総数 51,126 人 (-74) 男 23,930 人 (-35) 女 27,196 人 (-39)
世帯数 22,866 世帯 (14)

地区別

浜島町 4,406 人 (-9) 大王町 6,372 人 (-16) 志摩町 10,670 人 (-22)
阿児町 22,023 人 (-20) 磯部町 7,655 人 (-7)

(平成30年1月31日現在)
()内の数字は前月との比較です。

交通

事故数/108件 (7) うち人身事故13件 (2) 物件95件 (5) 死者数/2人 (2)
傷者数/26人 (11)

火災

件数/26件 (11)

救急

出動件数/419件 (1) 広域管内(南勢分署含む) ()内の数字は前年との比較です。

◇コンビニ受診はやめましょう!

◇診療をしない薬のみの処方はありません。

1/20 初えびす



江戸時代から続く伝統の神事で大漁や家内安全、商売繁盛を願う「初笑い神事」が浜島の恵比寿神社で行われました。大漁のお守りとして恵比寿像の鼻を取っていく風習があり鼻が欠けているので恵比寿像は「鼻かけえびす」とも呼ばれています。神事のあと、海に向かって「ワッハッハ」と3回大笑いしました。

1/25 「文化財防火デー」に合わせ、大王埼灯台で火災防ぎょ訓練が行われました



毎年1月26日は「文化財防火デー」です。全国各地で文化財所有者等の協力を得て、防火訓練や消防設備の点検が行われています。今年は1月25日に、国登録有形文化財の大王埼灯台において、志摩消防署大王分署による灯台付近での火災を想定した隊形訓練や放水が行われました。

1/29 郵便局と「道路損傷と不法投棄の情報提供に関する協定」を締結しました



市は、道路の損傷や廃棄物の不法投棄について、情報を提供してもらう協定を、郵便局と締結しました。

道路上の穴ぼこや倒木などの情報を、集配中の郵便局員から連絡してもらうことにより、市が早期に危険を把握し、対応をすることで、事故を未然に防止できます。

また、不法投棄にも迅速に対応する事ができ、抑止効果も期待されます。

1/29 絵本の贈呈式



有限会社ロッソより、同社が経営する「あじへい磯部店」が開店30周年を迎えたことを機に、地元への恩返しとして浜島・磯部の公立保育所・幼稚園に10万円相当の絵本88冊の贈呈が行われました。

2/7 全国大会で志摩の真珠をPRします！



立神真珠養殖漁業協同組合の女子部が、平成29年度三重県青年・女性漁業者交流大会で最高評価の「知事賞」を受賞し、全国大会に出場します。全国大会では、真珠をより普及するためのPR活動や女性の養殖漁業者が活躍できる環境づくりなどの取り組みを発表します。

2/9 第11回美し国三重市町対抗駅伝 志摩市代表チーム壮行会



市役所で、2月18日に行われる第11回美し国三重市町対抗駅伝に出場する選手の壮行会が行われました。壮行会では、出場選手らが「チーム一丸となって頑張りたい」「走るのであれば自己ベストを目指し、補員となったら選手のサポートをしっかりしたい」などそれぞれの抱負を語り、市長からは「風邪やインフルエンザにも負けないで、志摩市を背負って頑張ってください」とエールを贈りました。

1/5～15 志摩高校美術部展



美術ギャラリーで、志摩高校美術部の1年間の活動の成果を発表する「志摩高校美術部展」が開催されました。会場には、絵画作品だけでなく、立体作品も展示され、美術部員達の力作を前に訪れた人からは、「若い人のアイデアや閃きからは刺激を受ける」などの感想も聞かれました。

1/18 人権教室



立神保育所で伊勢人権擁護委員協議会志摩地区委員による「人権教室」が開催されました。園児たちは、人権擁護委員と一緒に歌を歌ったり、人形劇を鑑賞し、「相手の話を聞くこと。あいさつをすること。みんな仲良くすること」を楽しく学びました。

1/17 志摩市内県立高校 高校生と地元企業との交流会



1月17日に県立水産高校と県立志摩高校の1年生を対象にした地元企業との交流会が開催されました。

この交流会は、市外に就職する若者が多くなっている中で、高校生に志摩市の企業を知ってもらい、将来、志摩市に就職してもらうきっかけになればと志摩市商工会の主催により開催されました。

参加された地元企業20社から各々の会社の概要、特徴などの説明受け、高校生たちも熱心に聞き入っていました。積極的に質疑応答も交わされ、将来のことを考える良い時間を過ごしていました。

1/7 ダンボールで作った太陽に みんなで絵をかこう！



美術ギャラリーで、やさしいキッズアート教室「ダンボールで作った太陽にみんなで絵をかこう！」を開催しました。今回も前年同様、志摩

高校美術部員の指導のもとで行われ、同美術部が制作した太陽に、参加した子どもたちがペンキで思い思いに絵を描きました。完成した作品は、1月15日まで美術ギャラリーで開催された「志摩高校美術部展」で展示されました。現在は、美術ギャラリー3階で見ることができます。

1/25 男女共同参画推進事業 「小学生対象学習会」



浜島小学校で、男女共同参画推進事業「小学生対象学習会」が開催されました。男女共同参画社会の実現のためには、青少年期から男女共同参画意識をもって互いに協力しあいながら成長していくことが大切です。学習会では、NPO法人SEAN(シーン)から3名の講師の方に来ていただきました。児童はDVDやクイズ、劇を交えながらの授業を通して、一人の人間として心と体を大切にすることを学びました。

1/21 クッキングセミナー



大王公民館で「クッキングセミナー」が開催されました。市国際交流協会が主催し、市民と外国人住民がお互いの文化や習慣を知り、違いを受け入れ、尊重できる国際理解の促進を図ることを目的に毎年開催しています。

今年はスリランカ出身のペレラさんを講師に迎え、約35名の参加者がありました。参加者たちは、スリランカ料理を通して異文化の理解を深めました。

がんばる市民を応援する事業 - 資格取得を応援します -

雇用の創出や雇用の安定化を図るため、起業や就職、就労に必要な資格取得を広く支援する補助金と、志摩市に必要な資格として指定した資格の取得者数を確保するための奨励金を交付します。

補助金名	概要
資格取得支援事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働大臣が指定する一般教育訓練講座に要した講座及び研修の受験料、受講料及び登録料が対象。 補助対象経費の20% (上限50,000円)
資格取得奨励金	<ul style="list-style-type: none"> 対象資格は市が指定する資格又は免許 ※対象資格は右記「奨励資格リスト」のとおり 補助額は各資格によって異なり最大50,000円

志摩市資格取得奨励金 奨励資格リスト		
番号	奨励資格	奨励金額
1	通訳案内士	50,000円
2	唌酒師	50,000円
3	野菜ソムリエ	50,000円
4	観光コーディネーター	30,000円
5	観光士	30,000円
6	販売士1級 (商工会議所検定資格)	30,000円
7	観光プランナー	10,000円
8	観光特産士1級	10,000円
9	日本さかな検定 (1級・上級)	10,000円

交付を受けたい方は、資格を取得した日の翌日から60日以内に申請書を提出する必要があります。交付要件、申請方法、対象資格など当該事業の詳細については、事前に志摩市観光商工課までお問い合わせください。
※予算に限りがございますので、対象となる方は、早めの申請をお願いします。

締切は、3月31日まで！

志摩市 資格取得支援



志摩市観光商工課

〒517-0592 三重県志摩市阿児町鶴方3098-22
TEL 44-0005 FAX 44-5262
E-mail kankoshoko@city.shima.lg.jp

食の情報 (その⑧)

春は新陳代謝が活発になり、冬の間に体内に蓄積された老廃物を体外に排出しようと、体の機能が働きだします。

春野菜には、新陳代謝を活発にし、身体機能の働きを助ける栄養素が含まれているといわれています。朝食に春野菜を取り入れることで、寝ている間に失われたエネルギーやビタミンを補給し、脳と身体を目覚めさせ、1日を元気にスタートさせましょう。

春の朝ごはん【ごはん・春キャベツのすごもり卵・なばなのスープ】

春キャベツのすごもり卵

【材料】1人分

春キャベツ……………80g
卵……………1個
こしょう……………少々
塩……………少々

【作り方】

- ①春キャベツは洗って千切りにする。
- ②耐熱容器に①のキャベツを入れて真ん中をくぼませ、卵を割り入れ、塩、こしょうをふる。
- ③爪楊枝で②の卵黄に数か所穴をあける(卵の破裂防止のため)。
- ④③にラップをふんわりとかけ、電子レンジ600Wで2分程加熱する。

なばなのスープ

【材料】1人分

なばな……………30g
牛乳……………140cc
生クリーム(植物性脂肪)…10cc
固形ブイヨン……………1.5g

【作り方】

- ①なばなは、洗って1cm程の長さに切って耐熱容器に入れ、水で濡らしたキッチンペーパーで覆い、ラップをかけ、電子レンジ600Wで30～40秒程加熱する。
- ②鍋に牛乳とブイヨン、①のなばなを入れ軽く沸騰させる。
- ③仕上げに生クリームを回し入れ、器に盛る。

※加熱時間は、ご使用の電子レンジにより調整してください。

1人分の栄養価

	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂 質 g	塩 分 g	カルシウム mg
すごもり卵	94	7.2	5.3	0.4	60
なばなのスープ	147	6.6	9.4	0.8	187
ごはん(160g)	269	4.0	0.5	0.0	5
合計	510	17.8	15.2	1.2	252

問い合わせ先 健康推進課 ☎ 44・1100



編集・発行／志摩市 市長公室

広報しまへのご感想・ご意見を
お寄せください。

〒517-0592 三重県志摩市阿児町鶴方3098-22

☎ (0599) 44-0200 FAX (0599) 44-5252

☎ くわしくはWEBで 志摩市役所 検索

☎ shichokoshitsu@city.shima.lg.jp



この広報は、環境に配慮するため、植物油性のインキとグリーン購入法の基準を満たす再生紙を使用しています。

